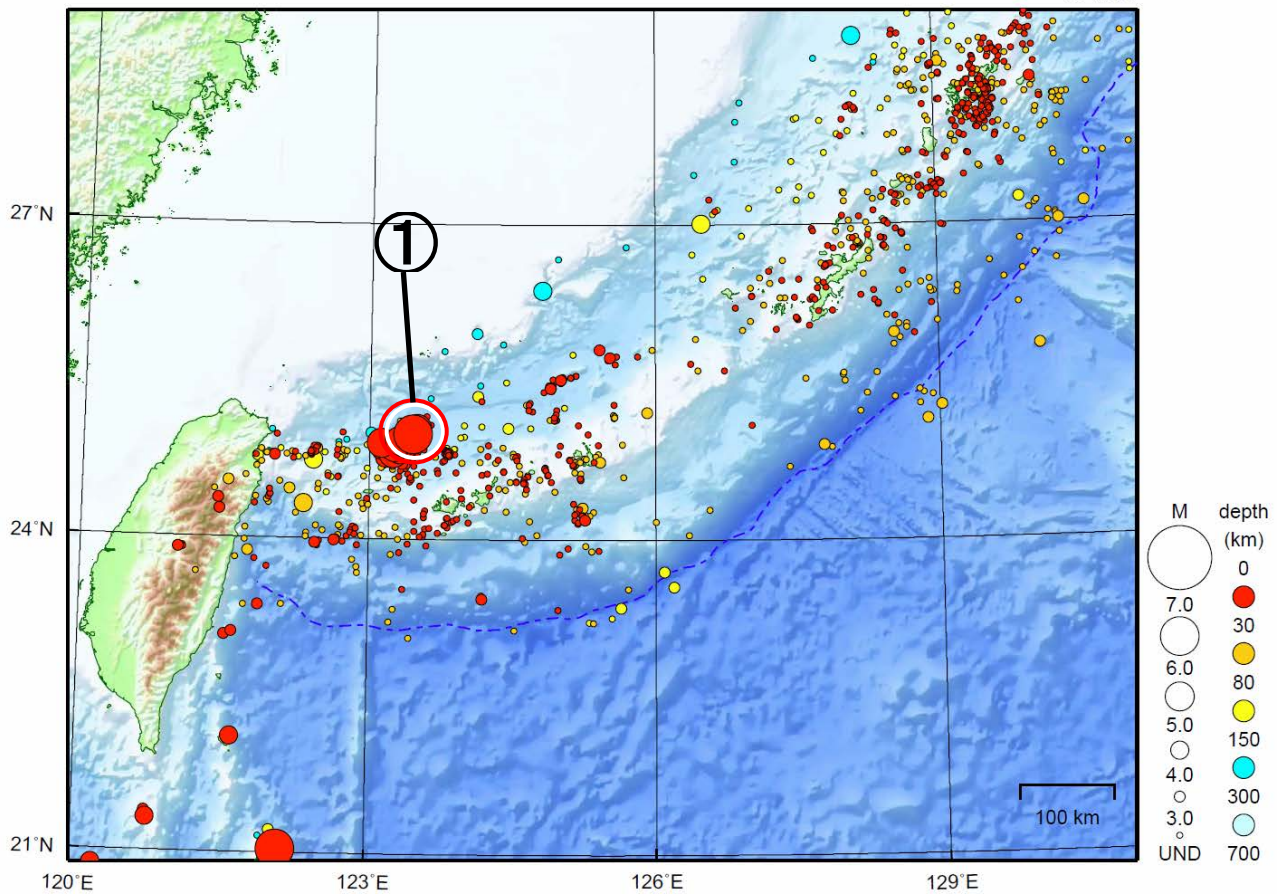


沖縄地方

2013/04/01 00:00 ~ 2013/04/30 24:00

N=2276



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOPO2v2 を使用

- ① 4月15日頃から与那国島近海で地震活動が始まり、4月18日に石垣島北西沖で M6.1 の地震（最大震度1）が発生した。

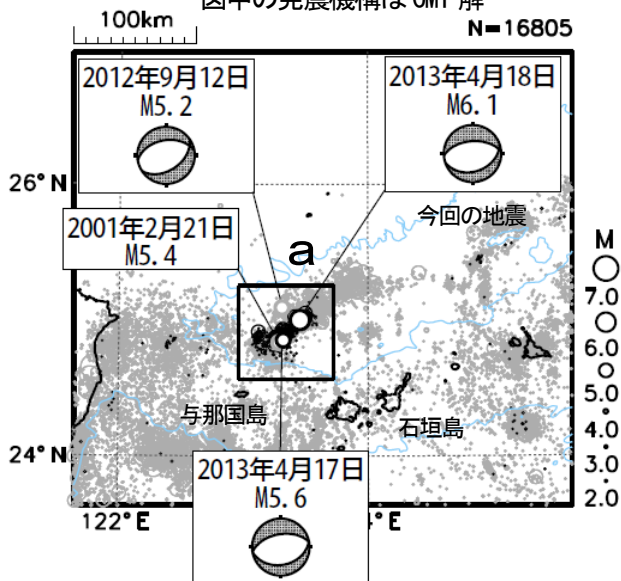
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

4月15日以降の与那国島近海の地震活動

震央分布図

(2000年7月1日~2013年4月30日、
深さ0~60km、 $M \geq 2.0$)

2013年4月15日以降の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解

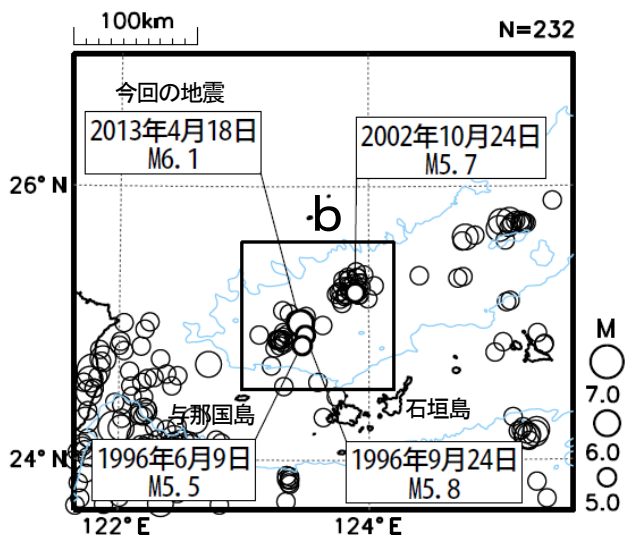


2013年4月15日頃から与那国島近海で地震活動が始まり、17日13時頃から活動が活発となりM5程度の地震がまとまって発生した。4月18日23時08分には石垣島北西沖(与那国島の北東約70km)でM6.1の地震(最大震度1)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、南北方向に張力軸を持つ正断層型である。この地震活動は、4月30日現在も活発な状態が継続しているが、発生回数は徐々に減少している。

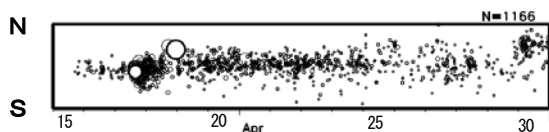
2000年7月以降の活動を見ると、この領域では、数年に1度程度、まとまった地震活動が見られる。2001年2月21日にはM5.4の地震(最大震度1)が発生した。また最近では、2012年9月12日にM5.2の地震(震度1以上を観測した地点なし)が発生した。

震央分布図

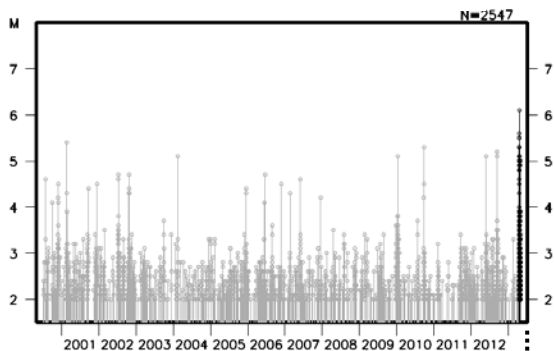
(1980年1月1日~2013年4月30日、
深さ0~60km、 $M \geq 5.0$)



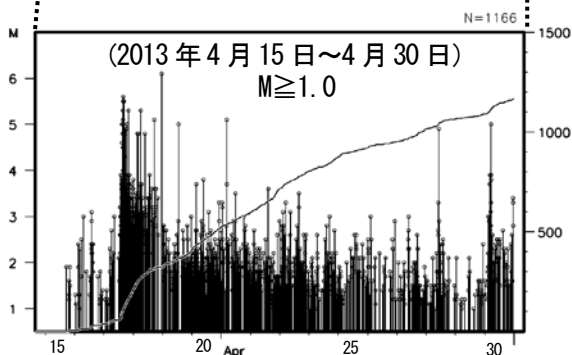
領域a内の時空間分布図(南北投影)
(2013年4月15日~2013年4月30日)



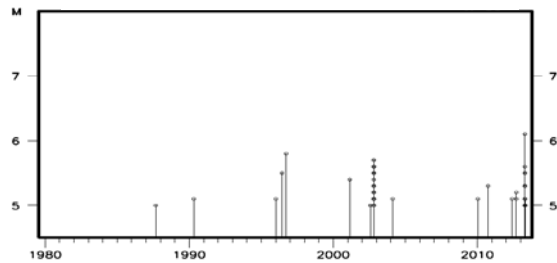
領域a内のM-T図



領域a内のM-T図と回数積算図



領域b内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)

1980年1月1日以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、1996年6月9日にM5.5の地震(最大震度1)、1996年9月24日にM5.8の地震(最大震度2)が発生した。

また、2002年10月24日から25日までの活動では、M5クラスの地震が27回発生している。